

基本的な方針(第1・2章)

遊漁振興と漁場環境の再生(第3章)

- 魅力ある環境調和の取れた釣り場の創設
- 子供や保護者を対象とした魚のつかみ取り体験、釣り教室、環境教室等の啓発活動の開催
- 持続可能な多自然川づくりに向けた取組の推進
- 外来魚(コクチバス)駆除活動の推進
- 魚病やカワウ等の魚食性鳥類による漁業被害の低減

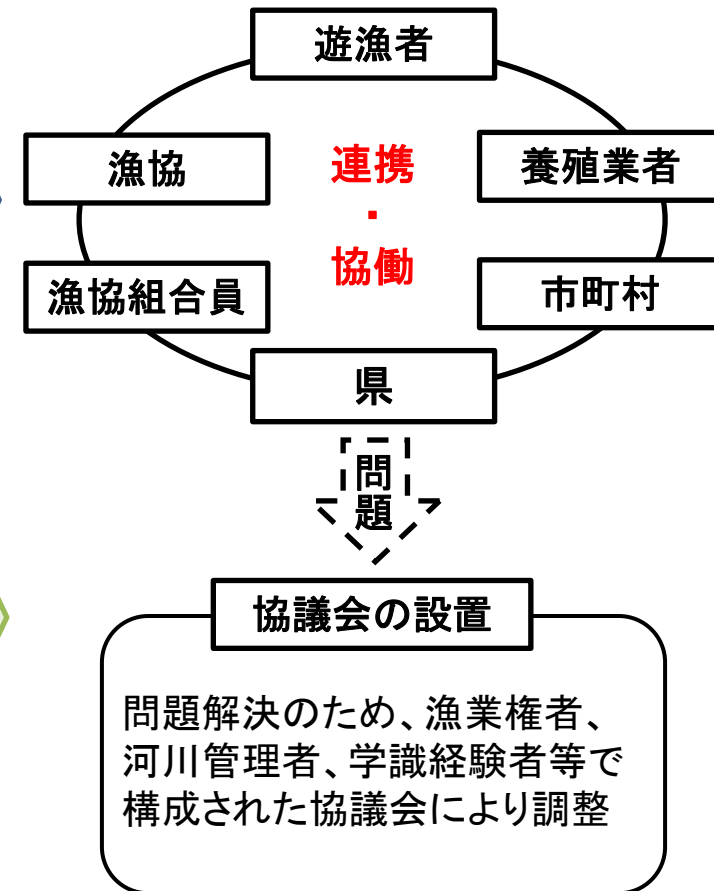
養殖業の振興(第4章)

- 養殖や防疫技術に関する現地技術指導の実施
- 医薬品等の適正使用による安全・安心な養殖生産の推進
- ギンヒカリの生産拡大(目標値:R12に40トン)
- ハコスチの生産拡大(目標値:R12に30トン)
- 超絶サーモンV3の生産拡大(目標値:R12に20トン)
- 台風等の自然災害で被災した養殖業者を支援策等の整備

人材育成とスマート水産業の推進(第5章)

- 漁協の業務内容等に関する情報を発信することによる正組合員の増加
- 釣り堀、観光団体との連携強化によるインバウンド対応の強化
- デジタル遊漁券やドローン等によるスマート水産業の推進

計画の推進体制(第6章)



水産振興計画策定スケジュール

	4 月			5 月			6 月			7 月			8 月			9 月			10月			11月			12月			1 月			2 月			3 月					
計画策定作業				現計画の検証・素案作成 (水試と調整)									原案の作成									計画案の作成									パプコメを 受けて修正						公表		
ワーキンググループ							設置要領策定						第 1 回WG							第 2 回WG																			
協議等												素案の意見聴取 (漁連・漁協、 漁場管委員)							原案の意見聴取 (漁連・漁協、 漁場管委員)							パブリック コメント実施						河川管理者と協議 (法定)							